

提供日 2023/03/30
タイトル 高齢者×デジタル=健康づくり！
デジタルを活用した「通いの場」等の事例集の作成
担当 健康福祉部 健康局健康増進課
連絡先 地域支援班 谷口
TEL 054-221-3263



～高齢者×デジタル=健康づくり！～ デジタルを活用した通いの場等の事例集の作成

1 要旨

新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの「通いの場」において休止を余儀なくされ、地域活動に大きな影響を与えました。こうした中で、孤立を防ぎ、心身の機能を維持するために、デジタルを活用した取組が出てきました。

そこで、県では、新たな生活様式に対応した県民の健康づくりを推進するため、**デジタルを活用した「通いの場」等の事例集を作成**しました。

本事例集により、デジタルを活用するはじめての一步（IPPO）を応援します。

2 概要

(1) 紹介する事例

団体名	内容
NPO法人静岡団塊創業塾 シニアライフ支援センター くれぱ (静岡市)	お互いにスマホ等の使い方を教えあうIT村や、投稿システムを活用したオンライン川柳を実施
原区白寿会 (長泉町)	LINEメンバーで平日毎朝、スクワット等の目標を発信
(株)まごころ介護サービス まごころコミュニティサロン (静岡市)	旅行をテーマにYouTubeやZoomでデジタル体験
遊水匠の会 たまりば・一休 (三島市)	そば打ち教室の後にスマホ教室を実施
伏見区いきいきサロン (清水町)	知徳高校福祉科と連携し、伏見区のサロンでスマホ教室を実施

※その他コラムとして、浜松市社会福祉協議会西地区センター、三島市地域包括ケア推進課の取組紹介や、静岡大学須藤准教授のコメント等があります。

(2) 特徴

- ・コロナ禍の悩みや課題に対して、デジタルを活用した取組の成果をわかりやすく紹介。
- ・運営者や参加者のこえを紹介することで、参考にしやすく、デジタルを活用するはじめての一步につながりやすい。
- ・団体の詳細情報は掲載されている二次元コードから「ふじのくに むすびば」で確認が可能。

(3) 主な配布先

- ・市町、地域包括支援センター、県・市町社会福祉協議会、しずおか健康長寿財団ほか
- ・静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」でも掲載しています。
掲載URL：<https://www.musuviva.jp/manabiba/cases>